

受付	令和 5年 2月 21日
	午前 午後 10時 47分

一 般 質 問 通 告 書

令和5年 2 月 2 1 日

高山村議会議長 西原 澄夫 様

高山村議会議員 松本茂

質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
1. 移住・定住の促進のための住宅・宅地の整備	<p>高山村の人口減少問題は、地域密着型事業者の消費者減少に直結しており、今後も村の村内消費者が減り続けることは、地域密着型事業者の営業は成り立たなくなり、そのような状況下では新たに営業を始める者も少なく、また雇用の場の減少につながります。そのためにも移住・定住の促進は人口増加対策の大きな一助になると考えます。他地域との差別化を図るためにも多様化する住宅ニーズに対応した近隣市町村と比べて高山村の安全で利便性の高い立地・自然環境の特性を生かし快適でゆとりある優良な住宅の整備が必要となります。</p>
	質 問 要 旨 と 質 問
	<p>村内で新規住宅の建設を促進するため、早急に良好な宅地の確保と安価な居住環境の整備された宅地造成の促進を求めます。</p> <p>また、私の12月議会での一般質問で人口対策について、村営住宅・住宅団地の建設を質問し、内山村長からは宅地造成の用地の選定を進めてきたところではありますが候補地選定には結びつかず、進んでいないのが現状であります。一年でも早く着手できるよう進めて参りますと答弁をいただきました。その後継続されて事業着手に向けた努力はなされているのでしょうか。</p>
質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
2. 地域情報発信拠点の整備について	<p>村内全域の地域経済活性化を図るためにも村外から高山村への主力の入口となる高井地区の主要幹線道路沿いに地域資源が豊富で・地域情報発信拠点として施設整備を求めます。観光客や県外客の集まるリングの直売所高山共撰所など現在栄えている施設を存続継続また村内すべての地域・観光情報が収集でき、村内特産物及び農産物の販売また創業促進及び新商品開発への支援として新規創業者また新商品開発時のチャレンジショップとして活躍の場を提供し新たな雇用の創出に繋がることで地域経済の活性化が図られます。また本取り組みは観光集客にも寄与すると考えます。</p>
	質 問 要 旨 と 質 問
	<p>山田牧場も賑わいの場構想の候補地ではありますが現在ある高山共撰所、高山亭、セブンイレブン、コメリ、付近に道の駅アンテナショップとしての直売所、食事処、新商品の開発事業ができる施設整備を高山村の発展のため整備を求めます。</p>

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。